

令和7年度 加須市立大利根集会所運営委員会 会議資料

(1) 令和7年度 大利根集会所事業報告

I 小学生教室

○目的

- (1) 人権問題を正しく理解するために必要なものの見方や考え方、人権を尊重する豊かな心を育成し、身近にある偏見や差別に気付き、解決しようとする積極的な態度を養う。
- (2) 基礎学力の向上を図る。
- (3) 体験活動を通じて、交流を深め、仲間づくりを推進する。

○受講対象 …… 4年生、5年生、6年生 合計：30名程度（各学年10名）

・参加児童数 4年生：4名、5年生：1名、6年生：2名 計：7名（修了者：7名）

○内容等 …… 講師に地域の人材を活用した学習プログラムとするとともに、教職員の負担が最小限となるよう努めた。

| No. | 期日 | 曜日 | 学習内容等 | 指導者数 | 参加児童数 |
|--------------------|-------|----|-----------------------|------|-------|
| 1 | 5/7 | 水 | 開講式・人権学習 | 4 | 6 |
| 2 | 5/21 | 水 | 書道（外部指導者1名） | 2 | 7 |
| 3 | 6/11 | 水 | 工作 紙飛行機づくり（外部指導者1名） | 1 | 7 |
| 4 | 6/25 | 水 | 手描き鯉のぼりづくり体験（外部指導者1名） | 2 | 7 |
| 5 | 7/16 | 水 | 韓国キャンドルづくり体験（外部指導者1名） | 2 | 7 |
| | 8/23 | 土 | ふれあい演劇鑑賞会（クリスマスキャロル） | — | 自由参加 |
| 6 | 9/3 | 水 | 手話（外部指導者3名） | 2 | 7 |
| | 10/18 | 土 | ヒューマンフェスティバル北埼玉2025 | — | 自由参加 |
| 7 | 11/19 | 水 | 国語・図工：活動の思い出を絵と作文で | 2 | 4 |
| 8 | 12/10 | 水 | 人権学習・閉講式 | 4 | 6 |
| 全8回の学習・交流に参加した延べ人数 | | | | 19 | 51 |

○特記事項

今年度、新たに体験学習として「韓国キャンドルづくり体験」を取り入れた。

II 中学生教室

○目的

- (1) 人権問題を正しく理解するために必要なものの見方や考え方、人権を尊重する豊かな心を育成し、身近にある偏見や差別に気付き、解決しようとする積極的な態度を養う。
- (2) 基礎学力の向上を図る。
- (3) 体験活動を通じて、交流を深め、仲間づくりを推進する。

○受講対象 …… 全学年（3年生は2学期までの期間） 合計：70名程度

・学力向上学習（補習）を中心としたプログラムに毎年多くの応募があるため、教室を複数確保のうえ定員を70名程度とした。

- ・受講生徒数 1年生：30名、2年生：17名、3年生：25名 計：72名
修了者（50%以上出席者）72名（2月25日現在）

○内容等・・・人権学習のほか、学期末テストに備えた学力向上学習（補習）を中心に行った。

| No. | 期日 | 曜日 | 学習内容等 | 参加生徒数 |
|--------------------|-------|----|----------------------|----------|
| 1 | 5/13 | 火 | 開講式・人権学習 | 68 |
| 2 | 6/20 | 金 | 国語・数学・英語 | 68 |
| 3 | 6/23 | 月 | 理科・社会 | 悪天候により中止 |
| | 8/23 | 土 | ふれあい演劇鑑賞会（クリスマスキャロル） | 自由参加 |
| 4 | 10/8 | 水 | 国語・数学・英語 | 63 |
| 5 | 10/9 | 木 | 理科・社会 | 67 |
| 6 | 10/15 | 水 | 防災講座（避難所） | 34 |
| | 10/18 | 土 | ヒューマンフェスティバル北埼玉2025 | 自由参加 |
| 7 | 2/24 | 火 | 国語・数学・英語 | 37 |
| 8 | 2/25 | 水 | 理科・社会・閉講式 | 42 |
| 全7回の学習・交流に参加した延べ人数 | | | | 379 |

※ 受験を控えた3年生は、10月15日の学習を最終日とした。（全5回）

※ 6/23は悪天候により中止したため、1年生、2年生は全7回、3年生は全5回とした。

○特記事項

- ・ 学力向上学習（補習）を中心に、集会所事業に相応しい人権学習を継続する。
- ・ 市大利根総合支所防災担当を講師として、防災講座を取り入れ、避難所設営（簡易トイレ、ベット、テント）を体験した。

Ⅲ 教養講座（成人講座）

○目的

一般的な教養学習をとおして教育・文化の向上を目指すとともに、よりよい人間関係の醸成を図り、地区内外の市民の交流を深める。

日 時：令和7年9月21日（日）13:30～14:30

会 場：大利根文化・学習センター（アスタホール）多目的ホール

講 師：ハーブ奏者 中里 吉伽 氏 フルート奏者 岡村 加寿子 氏

演 題：フルート&ハーブの音色とともに童謡を歌いましょうー秋の歌編ー

フルート&ハーブの音色に合わせ、歌、手拍子によるリズム遊び、演奏に合わせたストレッチ、軽い動きの脳トレ体操等を行う。

参加費：500円

対象人数：50名程度 申込者 14名

参加者 当日参加者を含め32名

IV 親子・保護者間交流

かつての「親子交流教室」に代わる親子・保護者間交流のできる機会として、子育て支援等の各種イベントに関するポスター掲示・チラシ配架等、情報提供に努めた。子育てサロンについては集会所において定期的（毎月第2木曜日・午前中）に開催され、定着している。

参加人数

| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| — | 13 | 6 | 14 | — | 10 | 4 | 6 | 4 | 6 | 6 | 12 | 81 |

V 大利根地域人権教育研修会

○目的

大利根地域の一般成人を対象に、人権問題に関する学習機会を提供し、同和問題をはじめとするさまざまな人権問題の理解を広めるとともに、その早期解決を図る。

日時：令和8年3月4日（水）13:45～15:50

会場：大利根文化・学習センター（アスタホール）多目的ホール

講師：全国骨髄バンク推進連絡協議会副会長 大谷貴子 氏

演題：「生きてるってシアワセ！」 ～誰もが骨髄移植を受けられる世の中に～

参加人数：120名

VI その他

○各種事業について

市立集会所（全7か所）は北川辺地域を除く加須・騎西・大利根の3地域に点在する。集会所ごとに環境も歴史も異なり、事業の内容やその運営の地域差が大きいため、地域の独自性を大切にしながらも、市域全体の事業展開を念頭に置いた標準化が求められている。

○施設管理

・施設利用者から和式トイレに手摺り設置の要望があり、利用者の安全性を確保するために、手摺りを設置した。（7月3日）

（トイレ現状）

| |
|-------|
| 和式 1基 |
|-------|

 洋式 1基 小便器 2基

・玄関の正面のガラス戸の破損があり、ガラス修理を行った。（11月28日）

・昭和55年7月の開設から44年が経過し、建物の老朽化が激しく、修繕が必要な状況となった場合には対応する。